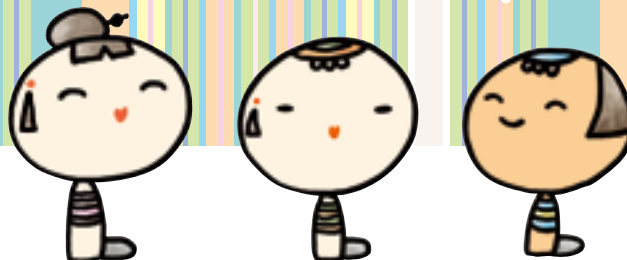


せんなんしんきん

半期ディスクロージャー

平成21年4月1日～9月30日

わたしたちは、コケシスターズ



ゆめちゃん(長女)

のぞみちゃん(二女)

かなちゃん(三女)

きつとかなう みんなのゆめ あなたののぞみ

信用金庫の3つのビジョン

中小企業の
健全な発展

国民生活の
向上

地域社会
繁栄への奉仕

地域密着型金融の推進

「地域密着型金融」とは、
「お客様との親密で長いお付き合いのなかで蓄積してきた
情報を基に行う金融取引」のことです。
協同組織金融機関である当金庫は、
その活動のすべてが「地域密着型金融」であると考えています。

● 基本的考え

当金庫では、「地域とともに生きていく」をスローガンに
地域経済の発展に貢献していくことを経営の基本として、
地域のお客様から預金としてお預かりした資金を
地元へ還元できるように積極的に融資取引の拡大を図り、
地域の中小企業や個人の皆様の資金ニーズにお応えしていきます。

● 具体的な取り組み

- 1 本部専門部署と営業店が連携し、お客様の財務内容改善のお手伝いをしています。
- 2 不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資手法の導入に取り組んでいます。
- 3 スコアリングモデル審査等、中小企業の資金ニーズに迅速に対応できる体制の確立に取り組んでいます。
- 4 営業活動を通じた融資相談・融資提案を行い地域経済に貢献する一方で、庫内研修を活発に行うとともに外部研修に職員を派遣する等、人材の育成と職員のスキルアップをはかっています。
- 5 「ビジネスマッチ東北2009」(新たなビジネスチャンスを掘り起こす商談会)への参加企業のご推薦等、お取引先企業の販路拡大をはかるとともに、地域の産業の振興をはかっています。
- 6 地方公共団体に対する資金の貸付、公金預金の受入れ、地方債の引受等の取引を通じて地域の発展に貢献しています。



ごあいさつ

皆様には、平素より格別のお引立てを賜り、誠に有難く厚く御礼申し上げます。

このたび、当金庫の平成 21 年度仮決算（平成 21 年 9 月期の業績）がまとまりましたので、その内容や地域貢献の取組み等について報告させていただきます。

当金庫は昭和 25 年の創業以来、協同組織の地域金融機関として、地元のお客様からお預かりしたご預金を中小企業の皆様の事業展開や、地域住民の皆様の生活向上のためにご融資することで、地域経済、地域社会の健全な発展に寄与して参りました。

これからもより良い金融サービスの提供に努めるとともに、更なる地域発展のため、役職員一丸となって努力して参る所存でございますので、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成 21 年 11 月

仙南信用金庫

理事長 渡邊 大助

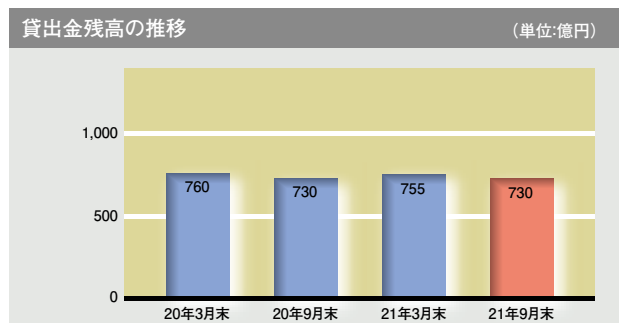
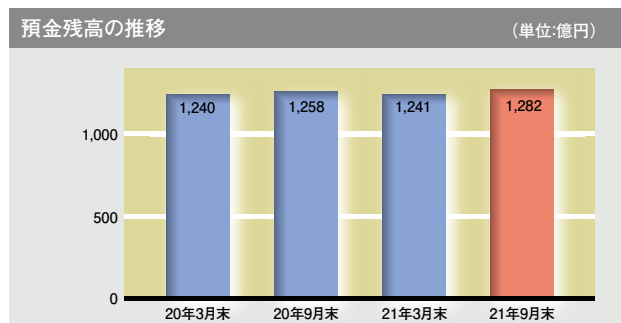
仙南信用金庫は、
平成 22 年 6 月で**創立 60 周年**。
これからもずっと
親しみの持てる信用金庫であり続けたいと
願っています。



預金・貸出金の状況

預金面では、長引く地域経済の低迷を背景に法人等の預金はほぼ横ばいでしたが、個人預金が安定的に増加し、平成21年9月末で平成21年3月末比41億円増の1,282億円となりました。

一方、貸出金については、地域経済の低迷を背景に法人向け・個人向けともに減少し、平成21年9月末で平成21年3月末比25億円減の730億円となりました。



貸出金の内訳

(単位:百万円、%)

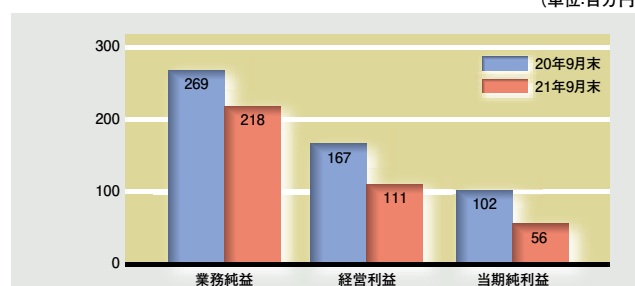
業種	平成20年9月末		業種	平成21年9月末				
	残高	構成比		残高	構成比			
製造業	6,276	8.6	製造業	5,901	8.1			
農業	11	0.0	農業、林業	85	0.1			
林業	6	0.0	漁業	—	—			
漁業	—	—	鉱業、採石業、砂利採取業	258	0.3			
鉱業	237	0.3	建設業	8,741	12.0			
建設業	8,450	11.6	電気・ガス・熱供給・水道業	145	0.2			
電気・ガス・熱供給・水道業	165	0.2	情報通信業	11	0.0			
情報通信業	13	0.0	運輸業、郵便業	1,483	2.0			
運輸業	1,398	1.9	卸売業	2,259	3.1			
卸売・小売業	6,121	8.4	小売業	3,846	5.3			
金融・保険業	738	1.0	金融・保険業	600	0.8			
不動産業	17,259	23.7	不動産業	17,972	24.6			
各種サービス業	6,632	9.1	物品賃貸業	334	0.5			
			学術研究、専門・技術サービス業	173	0.2			
			宿泊業	406	0.6			
			飲食業	996	1.4			
			生活関連サービス業、娯楽業	893	1.2			
			教育、学習支援業	425	0.6			
			医療・福祉	1,534	2.1			
			その他のサービス	1,752	2.4			
			小計	47,311	64.8	小計	47,824	65.5
			地方公共団体	4,982	6.8	地方公共団体	5,504	7.5
個人	20,748	28.4	個人	19,728	27.0			
合計	73,042	100.0	合計	73,056	100.0			

(注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。なお、日本標準産業分類の改定に伴い、平成21年9月末より改定後の日本標準産業分類に準じて区分しております。

損益の状況

(単位:百万円)

金利の低下による貸出金利息収入の減少が預金の支払利息減少を上回っていることを主因として、本来業務の利益である業務純益は前年同期比51百万円減の218百万円となりました。また、貸出金の不良債権化に伴う個別貸倒引当金の積増しも前年同期比増加となったこと等から、経常利益は56百万円減の111百万円、当期純利益は46百万円減の56百万円といずれも前年同期比減益となりました。



自己資本の充実の状況等（単体）

自己資本の構成

（単位：百万円）

項目	平成21年3月末	平成21年9月末
（ 自 己 資 本 ）		
出 資 金	731	730
利 益 準 備 金	731	731
特 別 積 立 金	3,603	3,603
次 期 繰 越 金	1,660	1,717
その他有価証券の評価差損	-	-
基本的項目（A）	6,725	6,781
一般貸倒引当金	119	117
補完的項目（B）	119	117
自己資本総額〔（A）+（B）〕（C）	6,845	6,898
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	694	894
告示第14条第1項第4号及び第5号に掲げるもの及びこれらに準ずるもの	600	600
基本的項目からの控除分を除く、自己資本控除とされる証券化エクスポージャー及び信用補完機能を持つ1/0ストリップス（告示第247条を準用する場合を含む。）	41	34
控除項目不算入額	△694	△894
控除項目計（D）	41	34
自己資本額〔（C）-（D）〕（E）	6,804	6,864
（ リ ス ク ・ ア セ ッ ト 等 ）		
資産（オン・バランス項目）	43,353	44,921
オフ・バランス取引項目	1,438	1,298
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	5,009	5,009
リスク・アセット等計（F）	49,801	51,229
Tier1比率（A / F）	13.50%	13.23%
自己資本比率（E / F）	13.66%	13.39%

（注）自己資本比率規制の一部を弾力化する特例（平成20年金融庁告示第79号）に基づき、「その他有価証券の評価差損」を基本的項目から控除していません。なお、「その他有価証券の評価差損」の額を控除して計算した場合の自己資本比率は、平成21年3月末が12.08%、平成21年9月末が12.29%となります。

自己資本の充実度

（単位：百万円）

	平成21年3月末		平成21年9月末	
	リスク・アセット等	所要自己資本額	リスク・アセット等	所要自己資本額
イ. 信用リスクアセット・所要自己資本の額合計	44,791	1,791	46,219	1,848
① 標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	43,303	1,732	44,871	1,794
ソブリン向け	85	3	38	1
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	8,532	341	9,764	390
法人等向け	5,956	238	5,800	232
中小企業等向け及び個人向け	9,067	362	8,402	336
抵当権付住宅ローン	5,997	239	5,916	236
不動産取得等事業向け	6,802	272	8,531	341
三月以上延滞等	1,081	43	926	37
信用保証協会等による保証付	1,085	43	932	37
出 資 等	1,121	44	1,444	57
そ の 他	3,572	142	3,114	124
② 証券化エクスポージャー	50	2	50	2
③ オフ・バランス	1,438	57	1,298	51
ロ. オペレーショナル・リスク	5,009	200	5,009	200
総所要自己資本額（イ+ロ）	49,801	1,992	51,229	2,049

（注）1. 所要自己資本の額=リスク・アセット等×4%

自己資本比率は、信用リスクが発生する可能性のある資産（リスク・アセット）等に対する自己資本の割合を表す比率で、金融機関の健全性を示す代表的な指標として高いほど良いとされています。

国内で営業している信用金庫の場合は、この自己資本比率が4%以上の水準であれば経営が健全な金融機関とされており、当金庫では平成21年9月末13.39%（Tier1比率13.23%）と高水準で、自己資本は充実しています。

金融再生法ベースの債権区分による開示（単体）

金融再生法（金融機能の再生のための緊急措置に関する法律）に基づく債権は、貸出金のほか貸出金に準ずる未収利息、仮払金および債務保証見返が対象となっています。

平成21年9月末の不良債権は、金融再生法施行規則第4条に規定する各債権を債務者区分ごとに分類し、以下のとおり算出しています。

金融再生法に基づく開示債権

（単位：百万円、%）

開示区分	開示残高（a）	保全額（b）	担保・保証等による回収見込額（c）	貸倒引当金（d）	保全率（b） / （a）	引当率（d） / （a - c）	
							金融再生法上の不良債権（A）
	21年9月末	4,384	4,282	3,829	453	97.67	81.61
	増 減	△153	△176	△247	71	△0.59	△1.28
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	21年3月末	1,666	1,666	1,470	196	100.00	100.00
	21年9月末	1,704	1,704	1,432	271	100.00	100.00
危険債権	21年3月末	2,647	2,631	2,475	155	99.39	90.62
	21年9月末	2,463	2,448	2,295	152	99.40	91.21
要管理債権	21年3月末	223	160	131	29	71.95	32.07
	21年9月末	216	129	100	28	59.68	24.73
正常債権	21年3月末	72,551					
	21年9月末	70,081					
合 計 （ B ）	21年3月末	77,089	不良債権比率（A） / （B）	21年3月末	5.88		
	21年9月末	74,466		21年9月末	5.88		
				増 減	0.00		

（注）百万円未満及び小数点第3位以下は切り捨てて表示しています。

不良債権に対する備え

上表に記載のとおり、金融再生法に基づく不良債権額（a）は4,384百万円となりましたが、この不良債権額には担保や保証等による回収見込額（c）3,829百万円が含まれていますので、この金額がそのまま損失に繋がるものではありません。また、引当基準にしたがって453百万円の貸倒引当金（d）を積立てし不良債権に備えています。

有価証券の時価情報（単体）

満期保有目的の債権で時価のあるもの

（単位：百万円）

区分	平成 21 年 3 月末					平成 21 年 9 月末				
	貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損
国債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
地方債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	100	91	△ 8	—	8	100	95	△ 4	—	4
その他	2,999	2,662	△ 337	—	337	2,499	2,183	△ 316	—	316
合計	3,099	2,754	△ 345	—	345	2,599	2,278	△ 321	—	321

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいています。
2. 上記の「その他」は、外国証券です。

その他有価証券で時価のあるもの

（単位：百万円）

区分	平成 21 年 3 月末					平成 21 年 9 月末				
	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
債券	13,789	13,527	△ 261	35	297	14,414	14,377	△ 37	136	174
国債	10,305	10,093	△ 212	28	240	9,786	9,724	△ 62	85	147
地方債	46	46	0	0	0	86	87	0	0	—
社債	3,437	3,387	△ 50	6	56	4,541	4,564	23	50	26
その他	3,525	2,653	△ 872	—	872	3,309	2,526	△ 783	—	783
合計	17,315	16,181	△ 1,134	35	1,169	17,724	16,903	△ 821	136	957

(注) 1. 「貸借対照表計上額」は、期末日における市場価格等に基づいています。
2. 上記の「その他」には、外国証券および投資信託、信金中金優先出資証券・投資事業組合への出資金が含まれています。

お客様のご意見・ご要望や職員の意見を反映して経営改善を行った項目

1. 職員教育の充実について

お客様への「サービス向上」を図るためには職員教育の充実が一番重要と考え、以下の研修等を実施しました。

- (1)接客態度等の向上を目指して
 - ・「CS 向上推進研修」「コンプライアンス研修」「金融教育実践研修」等の外部研修へ多数の職員を派遣した他、「OJT（職場内研修）」を通じて応対訓練を行いました。
- (2)業務知識の向上を目指して
 - ・「営業店長研修」「中堅管理者研修」「融資推進研修」等の外部研修へ多数の職員を派遣した他、金庫内の様々な内部研修を行いました。
 - ・土日を利用した休日勉強会を毎月開催しました。

2. 店舗の改修や機械化投資等について

- (1)環境や健康面への配慮
 - ・お客様の受動喫煙を防止するため、全ての営業店（営業室・ロビー・応接室）を全面禁煙にしました。
 - ・省エネルギー化の一環として「クールビズ」「ウォームビズ」等を実施し、消費電力の削減を図りました。
 - ・お客様に気持ちよくご利用いただくため、全営業店のトイレをウォッシュレット式の洋式トイレにしました。
- (2)店舗の美化と機械の性能アップ
 - ・店舗の美化を目的として二日町支店と船迫支店の改修工事を行いました。
 - ・両替機設置の要望が多かった角田支店に両替機を設置しました。
 - ・お客様の待ち時間短縮を図るため、「アイ・キューシステム（自動窓口受付）」を全店に設置しました。
 - ・全ての ATM を振込可能な最新の機種に変更しました。

3. 新しい金融商品の提供について

- (1)個人向け融資商品
 - ・通常金利よりも低金利な住宅ローン「せんなん住宅ローンマックス」の取扱いを開始しました。
 - ・従来のマイカーローンより低金利なマイカーローン「エコカー応援団（環境に配慮した低排出ガス車購入用）」の取扱いを開始しました。
- (2)事業者向け融資商品
 - ・個人事業者の方を対象にした無担保ローン「せんなん個人事業者ローン」の取扱いを開始しました。

地域とのつながり

当金庫では、地域経済の発展に貢献するという社会的役割を果たすため、預金・融資業務に係る金融サービスはもとより、さまざまなお客様のニーズに応えるため、各種相談業務にも積極的に取り組んでいます。また、地域の皆様とのふれあいも大切と考え、文化・スポーツ活動の主催および地元のお祭り等諸活動に積極的に参加・協賛しています。

ご相談業務等

お客様のさまざまなニーズにお応えするため、各営業店で定期的に「年金相談会」を開催しています。



H21.7.10 年金相談会（白石3店）
於しんきんホール

年金友の会「ゲートボール大会」の開催

「仙南信用金庫理事長旗争奪年金友の会ゲートボール大会」を10月に開催しました。24回目となった今回は、26チーム、180余名の参加で行われ、愛宕橋チーム（仙台市）が見事優勝を飾りました。



H21.10.7

しんきんホールの活用

*毎年しんきんホールで夏休み子供映画館を開催しています。今年は8月4日に、「ブタがいた教室」を上映しました。

*「白石女子高等学校マンドリン部定期演奏会」など音楽関連のご利用をはじめとして、地域の皆様に「しんきんホール」（本店内多目的ホール）を数多くご利用いただいております。



H21.7.20 白石女子高等学校
マンドリン部定期演奏会

少年野球大会の主催

「第11回仙南信用金庫理事長旗争奪少年野球大会」（近隣1市5町の少年野球チーム20チームが参加）を7月に開催。2日間に亘り熱戦が繰り広げられ、「白石ヨッシャーズ少年野球クラブ」チームが優勝しました。



H21.7.12 開会式

各種祭典への参加

白石市はもちろん、各営業店において地域の春祭りや夏祭りに積極的に参加しています。



H21.5.3 白石春祭り



H21.8.11 白石夏祭り（白石音頭パレード）



「信用金庫の日」

—清掃活動—
全店統一活動として、早朝に店周及び隣接地の清掃活動を行いました。



H21.6.15 清掃活動（本店）

—献血活動—
毎年、金庫役職員を対象として、献血を実施しております。今年度は6月19日に行いました。



H21.6.19 献血（本店）

仙南信用金庫の概要

平成21年9月末現在

本店



創 立	昭和25年6月
本 店	宮城県白石市沢端町1番45号
会 員 数	21,246名
出 資 金	730百万円
預 金 量	128,218百万円
貸 出 金 量	73,056百万円
店 舗 数	17店舗
役 職 員 数	191名
営 業 地 区	白石市、柴田郡、刈田郡、伊具郡、角田市、 岩沼市、名取市、仙台市、亶理郡

店舗一覧

地区	店舗名	所在地	電話番号
白 石 市	本部・本店営業部	白石市沢端町1-45	本 部 0224 (24) 3074 本店営業部 0224 (25) 3171
	白石駅前支店	白石市字沢目8-26	0224 (25) 5411
	白石東支店	白石市東町2-10-1	0224 (25) 0041
柴 田 郡	船 岡 支 店	柴田郡柴田町船岡中央2-7-21	0224 (55) 2451
	船 迫 支 店	柴田郡柴田町西船迫2-2-14	0224 (55) 2783
	大 河 原 支 店	柴田郡大河原町大谷字町向126-4才一方内	0224 (53) 1275
	大 河 原 西 支 店	柴田郡大河原町大谷字町向126-4才一方内	0224 (51) 5775
	村 田 支 店	柴田郡村田町大字村田字西57-1	0224 (83) 2231
刈 田 郡	川 崎 支 店	柴田郡川崎町大字前川字中町6-1	0224 (84) 2140
	蔵 王 支 店	刈田郡蔵王町宮字町55-1	0224 (32) 3016
名 取 市	七ヶ宿支店	刈田郡七ヶ宿町字関118-5	0224 (37) 2141
	角 田 支 店	角田市角田字町109	0224 (63) 1351
岩 沼 市	岩 沼 支 店	岩沼市中央3-6-31	0223 (22) 3141
名 取 市	名 取 支 店	名取市増田4-1-4	022 (384) 4871
仙 台 市	愛 宕 橋 支 店	仙台市若林区土樋239	022 (221) 4381
	原 町 支 店	仙台市宮城野区銀杏町36-2	022 (232) 1261
	二 日 町 支 店	仙台市青葉区二日町13-22	022 (262) 6040